



この灯火を「あなた」に。

早稲田祭2026

早稲田祭2026 大隈講堂前ステージ転換企画

目次

1. 企画概要	3
2. 企画詳細	3
2-1. 企画日時・場所	
2-2. 企画時間について	
2-3. 企画スペースの仕様	
2-4. 企画可能場所について	
2-5. 使用機材・備品の制限について	
3. 参加申し込みについて	5
3-1. 大隈講堂前ステージ転換企画参加申込フォーム	
3-2. 大隈講堂前ステージ転換企画参加申込フォーム質問項目	
3-3. 参加条件	
4. 役職者について	6
4-1. 企画参加に必要な役職について	
4-2. 役職の兼任について	
5. 参加団体・参加者企画分担金について	6
5-1. 想定額	
5-2. 支払日	
5-3. 注意事項	
6. 企業協賛・ゲスト・備品・電力について	7
6-1. 企業協賛について	
6-2. ゲストについて	
6-3. 備品の使用について	
6-4. 電力について	
7. 大隈講堂前ステージ転換企画特記事項	7
7-1. 注意事項	
7-2. 禁止事項	
7-3. 免責事項	
7-4. 情報連絡について	
8. 今後の流れ	8
9. お問い合わせ	9

大隈講堂前ステージ転換企画

1. 企画概要

大隈講堂前ステージ転換企画とは、ビジョン・音響・照明などの機材に使用制限を設け、転換時間の一部を用いて、団体及び団体に所属する個人がステージにおいて行う企画です。

2. 企画詳細

2-1. 企画日時・場所

日時	早稲田祭2026 1日目 11月7日(土) 10:35～17:00 早稲田祭2026 2日目 11月8日(日) 10:00～17:00
場所	早稲田キャンパス大隈講堂前ステージ

※上記内容は今後変更する可能性があります。

※タイムテーブルは、安全性や企画全体のバランスを総合的に判断し作成いたします。

※タイムテーブルにつきましては、兼任サークルなどのご事情は考慮せず作成いたします。あらかじめご了承ください。

2-2. 企画時間について

1企画あたりの実施時間は一律5分といたします。

※企画時間には参加団体・参加者の入りはけの時間も含まれます。

※企画時間前60分、企画時間後30分は予定を入れないようお願いいたします。

(1) 台本尺の申請について

当企画では早稲田祭2026当日のトラブルなどに柔軟に対応できるよう、企画時間から1割引きの時間で台本を作成していただきます。

企画時間は一律5分とし、そのうち1割を差し引いた4分30秒間の時間尺で台本の作成をお願いいたします。

※台本作成時に引かれる分数は企画内容によって異なります。その分数は今後各参加団体・参加者を担当する早稲田大学放送研究会（以下、放送研究会）のチーフディレクターと相談して決めていただきます。

(2) 配信について

早稲田祭2026では放送研究会による当企画の配信を行う予定です。詳細は、参加団体・参加者決定後にお伝えいたします。参加団体・参加者のみなさまが独自で配信を行う場合は、構想段階から企画責任者までご連絡ください。

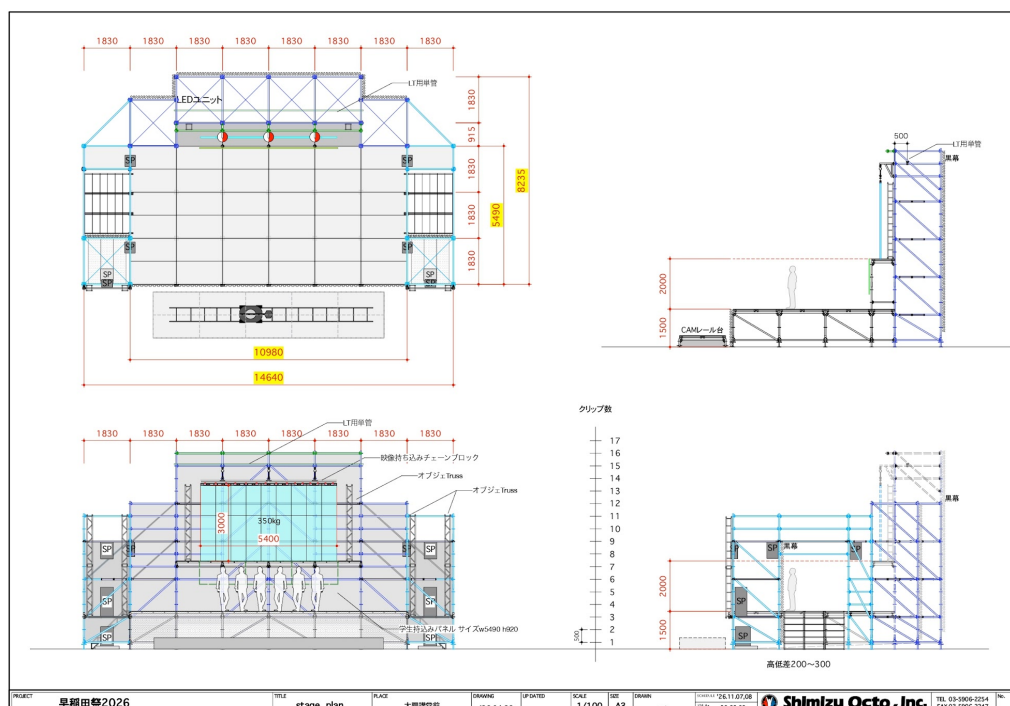
また、独自で配信を行う場合も、著作権・出版権・著作隣接権の侵害とならないよう企画を実施していただく必要があります。音楽著作権関連のトラブルを回避するため、別資料「早稲田祭2026著作権に関するガイドライン」及び「早稲田祭2026に関する注意規定」に違反する音楽の使用を禁止といたします。上記の資料を必ずご確認ください。

2-3. 企画スペースの仕様

【参考】今年度における暫定値

ステージ上使用可能スペース(※)	約10m×約5m
機材	映像機材、音響機材、照明機材など (全て制限あり)
協力	早稲田大学放送研究会
ステージ上の人数制限	20人程度
収容人数 (観客)	3500人程度

【大隈講堂前ステージ設置予定図】



※今後仕様が変更となる可能性がございます。

2-4. 企画可能場所について

舞台下や観覧スペースなど、**ステージ上以外の場所での企画はできません。**なお、記載事項に違反していると判断された場合、企画内容の制限、または参加のお断りをする場合がございます。また、次年度以降の早稲田祭の参加をお断りする場合がございます。

2-5. 使用機材・備品の制限について

大隈講堂前ステージ転換企画で使用できる放送研究会の機材・備品には、以下の通り制限がございます。

- 映像機材：ビジョンに映る映像は基本的に定点のみ
- 音響機材：BGMのみ
- 照明機材：1パターンのみ
- 備品：マイク数本程度

3. 参加申し込みについて

3-1. 大隈講堂前ステージ転換企画参加申込フォーム

大隈講堂前ステージ転換企画への参加を希望する参加団体・参加者のみなさまには、以下の大隈講堂前ステージ転換企画参加申込フォームを提出していただきます。全企画共通の提出書類に関しては、別資料「早稲田祭2026 2次募集 参加の手引き全企画共通事項」をご参照ください。

〈大隈講堂前ステージ転換企画参加申込フォーム送信手順〉

- ①早稲田祭2026Gmailアカウントにログインする。
※早稲田祭アカウント以外のGoogleアカウントではリンクを開くことができません。ご注意ください。
- ②URL (<https://forms.gle/6BWL94VT9FJE4hPHA>) を入力する。
- ③フォーム内の必要事項を全て記入し、送信する。
- ④フォームの受付完了メールを受信したことを確認する。
※フォームの締め切りは **【8月15日(土)23:59】** までといたします。

3-2. 大隈講堂前ステージ転換企画参加申込フォーム質問項目

※「＊」が付されている項目は必須回答項目です。

セクション	質問内容
参加団体・参加者について	早稲田祭2026Gmailアドレス＊
	参加団体・参加者名（正式名称）＊
	参加団体・参加者名（正式名称）フリガナ＊
	早稲田祭担当者のLINEアカウント（QRコード）＊
企画概要について	企画名＊
	企画名フリガナ＊
	企画参加予定人数（目安）＊
	使用する備品
企画内容について	企画内容詳細（暫定）＊
	音出しの方法＊
控え室について	控え室の希望使用部屋数＊
	控え室の希望使用時間＊
第1回担当者会議について	第1回担当者会議出欠確認＊
最後に	備考

3-3. 参加条件

(1) 条件詳細

当企画への参加条件として、**企画運営能力を有していること**が必要となります。

企画運営能力とは、**早稲田祭2026準備期間から当日までにおいて、運営スタッフや放送研究会との信頼関係に基づき、企画を安全かつ確実に遂行する能力**を指します。当該参加条件を満たしていないと運営スタッフが判断した場合、当企画への参加申し込みをお断りする場合がございます。また、企画運営能力の欠如が参加決定後に発覚した場合、**次年度の大隈講堂前ステージ転換企画への参加に影響を及ぼす場合がございます。**

【参考】企画運営能力を有しているか判断する際の具体例

- ・運営スタッフや放送研究会からの連絡に迅速に対応できること
- ・必要な情報を担当者が参加団体・参加者内で正確に共有できること

- ・参加団体・参加者企画分担金を期日までに支払えること
- ・早稲田祭2026終了までの期間、必要な役職人員を欠かさないこと
- ・早稲田祭2026当日と同じ演出をするのに十分な人数がリハーサルに参加できること
- ・安全性を十分に確保し企画を行えること
- ・自企画の運営を準備から撤収まで責任を持って行えること
- ・音量などの面で周囲の環境に配慮した企画を行えること
- ・控え室の使用方法を遵守すること
- ・運営スタッフが定める注意・禁止事項に反していないこと
- ・運営スタッフやその他の団体に対して自団体の情報を提示する際に、虚偽の情報を発信しないこと

※全企画共通の注意・禁止事項については 別資料「早稲田祭2026に関する注意規定」をご参照ください。

※上記はあくまで一例です。企画運営能力を有しているかを判断する際に、例示されていない事項も考慮する場合がございます。

(2) 参加制限

1次募集において設定していた参加制限のうち、「過去2年間に、大隈講堂前ステージ企画、大隈講堂前ステージ転換企画、キャンパス内ステージ企画、どらま館企画、講堂企画、ストリート短時間企画、ストリート単日・両日企画のいずれかに参加した経験があること」を撤廃いたします。これに伴い、大隈講堂前ステージ転換企画への参加にあたっては、以下の条件を満たしていない場合、参加を認めないものといたします。

- ・大隈講堂前ステージ企画を第一希望として応募していないこと
- ・個人での参加ではないこと
- ・アンプおよび楽器を使用したライブ形式の企画でないこと

4. 役職者について

4-1. 企画参加に必要な役職について

早稲田祭2026において、**役職の兼任は不可**とさせていただきます。

役職	必要人数	職務	備考
団体責任者	1名	・参加申し込みから当日までの全体責任者	・原則団体の幹事長や代表
早稲田祭担当者	1名	・担当者会議への出席 ・運営スタッフへの情報伝達 ・団体メンバーへの情報共有	・企画ごとに担当者を登録 ・当日は企画場所に常駐

役職に就くことができるのは、**以下の条件を満たした方のみ**とさせていただきます。

- ・早稲田祭2026当日に確実に参加できる早稲田大学の学部、もしくは大学院に在籍している方
- ・早稲田祭2026GmailアカウントやLINEを通じた運営スタッフとの情報連絡が可能な方
- ・担当者会議などの打ち合わせに参加可能な方

※8月31日(月)締め切りの最終企画書の提出以降は、役職者の変更は一切できません。

4-2. 役職の兼任について

当日の運営上、複数団体間・複数企画間・同一企画内で役職の兼任はできません。1人1役職でのご参加をお願いいたします。

※複数団体における団体責任者の兼任はできません。

5. 参加団体・参加者企画分担金について

運営スタッフは、自主財源により早稲田祭2026を運営しております。財源として、企業・校友・地域の方々からの協賛・ご支援、そして運営スタッフが負担する運営費などがございます。そのひとつとして、参加団体・参加者のみなさまにご協力いただいている参加団体・参加者企画分担金がございます。参加団体・参加者企画分担金額は、企画運営費用と全体インフラ費用の合計金額を運営スタッフと折半し算出しております。

参加団体・参加者のみなさまにはご理解とご協力をお願いいたします。

5-1. 想定額

現段階では早稲田祭2026の参加団体・参加者企画分担金は**未定**となっております。ただ、みなさまに参考にしていただくために、**現段階での想定額**として提示いたします。金額などの詳細に関しては決まり次第、秋頃にお知らせいたします。

大隈講堂前ステージ企画	36,000円/5分
大隈講堂前ステージ転換企画	8,000円/5分

※ **上記の想定参考額から増減する可能性があります。**

5-2. 支払日

大隈講堂前ステージ転換企画では、参加団体・参加者企画分担金の支払い期限を**10月下旬**に予定しております。詳細に関しては決まり次第お知らせいたします。

5-3. 注意事項

- ・複数の企画枠に参加する場合は、企画枠ごとに参加団体・参加者企画分担金をお支払いいただきます。
- ・**一度お支払いいただいた参加団体・参加者企画分担金は、理由の如何に関わらず、返金できません。**
- ・**2次募集にはキャンセル期限がありません。そのため、2次募集において早稲田祭への参加が決定した時点で参加団体・参加者企画分担金をお支払いいただくことが確定します。**

6. 企業協賛・ゲスト・備品・電力について

6-1. 企業協賛について

大隈講堂前ステージ転換企画では一律企業協賛を禁止いたします。ご了承ください。

6-2. ゲストについて

大隈講堂前ステージ転換企画では一律ゲストを禁止いたします。ご了承ください。

6-3. 備品の使用について

大隈講堂前ステージ転換企画では運営スタッフによる備品借用は受け付けておりません。

6-4. 電力について

大隈講堂前ステージ転換企画では大学の電源（コンセント）を使用することはできません。

7. 大隈講堂前ステージ転換企画特記事項

7-1. 注意事項

- ・運営スタッフが本資料の記載事項に違反していると判断した場合、**企画内容の制限**、または**参加のお断り**をする場合がございます。
- ・本資料の記載事項に違反した場合、次年度以降の早稲田祭において企画運営能力の有無を判断する際の参考といたします。
- ・参加団体・参加者の故意または過失により、機材の破損や故障が生じた場合、修理費用などを負担していただく場合がございます。
- ・**当企画で配信を行う際は、著作権と著作隣接権を遵守**していただきます。

7-2. 禁止事項

大隈講堂前ステージ転換企画における特有の禁止事項は以下の3点です。

以下の禁止事項を違反された場合、企画を中断・中止させていただく可能性があります。

- ・申請期間を過ぎての機材の変更・追加
- ・**アンプと楽器を使用してのライブ系の企画**
- ・その他、**当企画全体の運営に支障をきたす可能性のある行為**

【参考】当企画全体の運営に支障をきたす可能性のある行為の具体例

- ・機材の故障につながる行為（放水など）
- ・観客に危害のおよぶ行為
- ・ステージ周辺の汚損につながる行為

※全企画共通の注意・禁止事項につきましては別資料「早稲田祭2026に関する注意規定」をご参照ください。

7-3. 免責事項

全企画共通の免責事項（別資料「早稲田祭2026に関する注意規定」参照）及び以下の事項、その他運営スタッフの過失によるものではない事態により参加団体・参加者に不利益が発生した場合、運営スタッフは責任を負いかねます。

(1) 悪天候による企画制限・企画中止

当企画は、ステージが屋外に設置されるため、天候に左右されやすくなっております。雨天の場合でも企画を続行できるよう最大限の対策を講じますが、企画の運営に支障が出る恐れがございます。また、場合によっては企画内容の一部変更や企画内容の制限、企画を中止する場合がございます。

(2) 機材トラブルによる企画制限・企画中止

運営スタッフ・放送研究会一同、万全の体制を整えますが、予期せぬ機材トラブルや前の企画のトラブルなどの影響により企画の進行に支障をきたす場合がございます。詳細な機材の説明に関しましては、今後の担当者会議などでお伝えいたします。

(3) 参加条件の観点からの企画中止

企画運営能力を満たさないと運営スタッフが判断した場合、参加決定後であっても、当企画への参加を取り消す場合がございます。

7-4. 情報連絡について

今後の早稲田祭2026に関連する情報については、参加申込完了後は早稲田祭2026Gmailアカウントにて、参加決定後はLINEも併用してご連絡いたします。そのため、参加申込時にLINEアカウントをご提出いただきますのでご了承ください。円滑な情報伝達のため、役職に登録される方は、メールアプリのドメイン指定、その他何らかの着信を制限する設定を行っている場合、設定を解除するか、連絡先を登録するなどして、運営スタッフからの連絡（@wasedasai.net）を受信できる状態にさせていただきようお願いいたします。また、LINEグループを用いて情報伝達を行う場合もあるため、LINEでの設定も見直していただきますようお願いいたします。早稲田祭担当者と連絡が取れない場合、他の役職者にご連絡する場合がございます。

8. 今後の流れ

※参加団体・参加者募集スケジュールに関しては、別資料「早稲田祭2026 2次募集 参加の手引き全企画共通事項」を必ずご確認ください。

※下記スケジュールは変更の可能性がございますので、今後の詳しい日程などはメール、担当者会議などで随時ご連絡いたします。

8月10日(月) 12:00～8月13日(木) 23:59	2次募集用プレエントリーフォーム提出期間
8月10日(月)～8月15日(土)	個別相談会
8月10日(月) 12:00～8月15日(土) 23:59	2次募集用参加申込書類提出期間
8月18日(火)	参加企画決定
8月20日(木) 17:00～18:00	第1回大隈講堂前ステージ転換企画担当者会議
8月25日(火)～8月27日(木)	ヒアリング（個別）
8月31日(月)	最終企画書締め切り
9月中旬～下旬	第2回大隈講堂前ステージ転換企画担当者会議（個別）

10月上旬	台本詰め会議（個別）
10月中旬	オペレーション会議（個別）
10月下旬	事前リハーサル
11月6日(金)～11月8日(日)	ステージ上リハーサル
11月7日(土)、8日(日)	早稲田祭2026当日

9. お問い合わせ

本資料の内容につきましてご不明な点、ご質問などございましたら、原則下記のフォームからお問い合わせください。
フォームにご質問内容の項目がない場合や、企画に関する特別なご相談がある場合などは、企画責任者へ直接ご連絡ください。直接ご連絡される場合は、参加団体・参加者名、担当者氏名を明記していただくようお願いいたします。

【参加申込期間】 全体お問い合わせフォーム	URL : https://forms.gle/esVxFMnUyGuHv9ZLA QRコード : 
企画責任者へ直接連絡を取る場合	kumamaestage@wasedasai.net 【大隈講堂前ステージ転換企画責任者：西窪想一朗】までご連絡ください。